

ソフトウェアの電子出荷^(*1)による環境負荷の低減

(*1) お客様が専用Webサイトにアクセスしてご購入品(ソフトウェア製品およびサポートサービス)をダウンロードしていただく方法

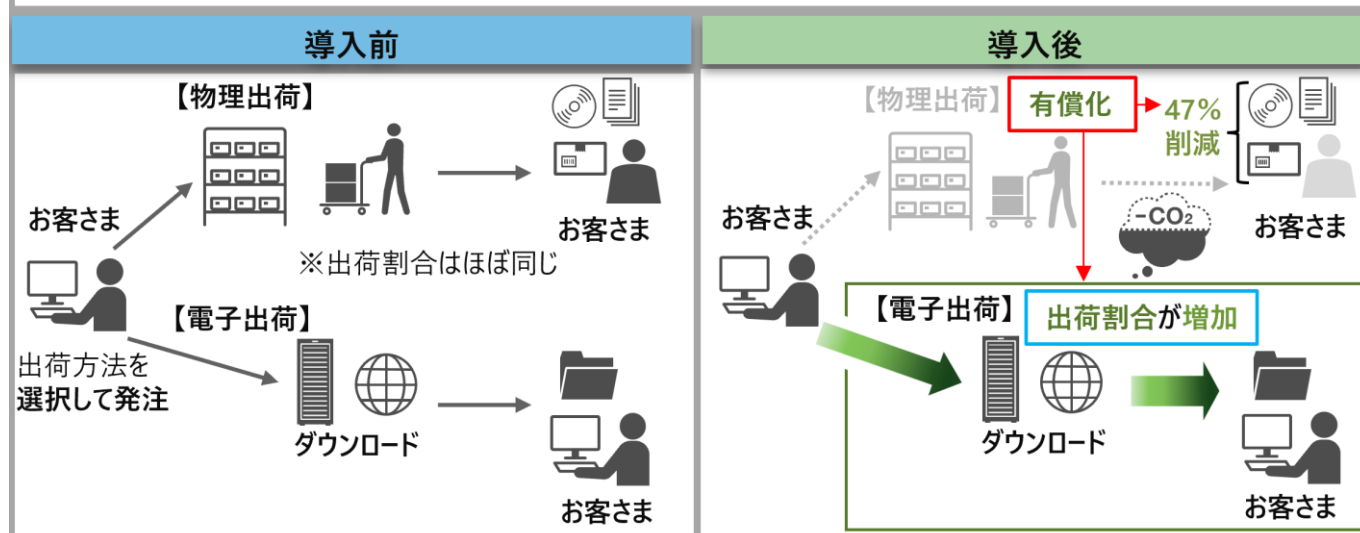
CD/DVDや梱包材などの物理出荷^(*2)から電子出荷への一部移行で「作業工数」と「消耗品」を削減

(*2) CD/DVD、紙などの媒体および梱包材でお客様へ配送、提供する方法 (CO₂排出量5%削減^(*3)参照)

■お客様の課題

・お客様において、媒体の管理と受け取りの手間、梱包材の廃棄などの作業が発生する

■機能単位：ソフトウェアの新規手配時のプログラムプロダクト、サービスの提供業務(20,000件/年)

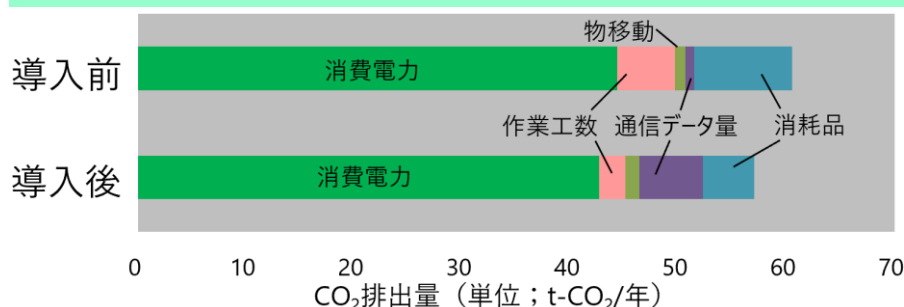


■効果

物理出荷の有償化を契機に、電子出荷の割合が増加。

その結果、消耗品(CD/DVD、紙、段ボールなど)の使用量を導入前比で47%削減し、環境負荷の低減に貢献した。

- ・お客様において、媒体管理の手間と廃棄物を削減。環境に配慮したグリーン調達への移行
- ・日立出荷部門において、資材調達および作業工数の削減。お客様とともに環境負荷の低減を推進



● 環境負荷低減要因

- ・消費電力の削減
- ・作業工数の削減
- ・消耗品(CD/DVD、紙、段ボールなど)の削減

● 環境負荷増加要因

- ・物移動(配送)の増加
- ・通信データ量の増加

(*3) CO₂排出量：5%削減 (3.5t-CO₂/年削減)

・環境負荷要因は評価条件や評価モデルにより値が異なります。

・本評価は、(株)日立製作所のCO₂算定手法であるSI-LCA^(*4)を使用し、2026年3月時点の情報で使用ステージを評価対象として算定しています。

(*4) SI-LCA：System Integration-Life Cycle Assessment

SI-LCAは「平成17年度情報通信技術(ICT)の環境効率評価ガイドライン」(日本環境効率フォーラム平成18年3月発行)に準拠した手法です。

情報サイト >> <https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/d-delivery/>

お問い合わせ >> https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/ask/index_common.html

株式会社 日立製作所

東京都千代田区丸の内一丁目6番6号 〒100-8280

Tel: +81-3-3258-1111

www.hitachi.co.jp

Copyright © Hitachi, Ltd. 2026.

All rights reserved.